

5 誰もが行き活き！里山モビリティ&アクティビティ革命

コンソーシアム名：ふじみMaaS協議会

（幹事団体：富士見高原リゾート開発株式会社）

事業概要

〔対象地域〕 諏訪郡富士見町

〔事業の概要〕 移動手段と高齢者等の居場所を組み合わせ、地形や集落密度の低さといった中山間地域の課題を克服するためのモデルを構築

○安心・楽しみ・生きがいになる居場所づくり(生きやすい)

見守り機能、仕事の機会創出、出張販売による買い物の楽しみ等を有する居場所を町内で拡大するとともに、温泉・観光施設等と結ぶ。

○パーソナルモビリティや町内の空き車両を活用したモビリティ運用システム開発(行きやすい)

地域の空き車両とのマッチングや運転手管理、運行管理等を行える運行システムの開発

○ICT技術を活用した居場所+移動手段の一体型サービス(ふじみMaaS)の事業化検証
危険回避のための運転支援システムを搭載した安全なパーソナルモビリティの開発も

現状と課題

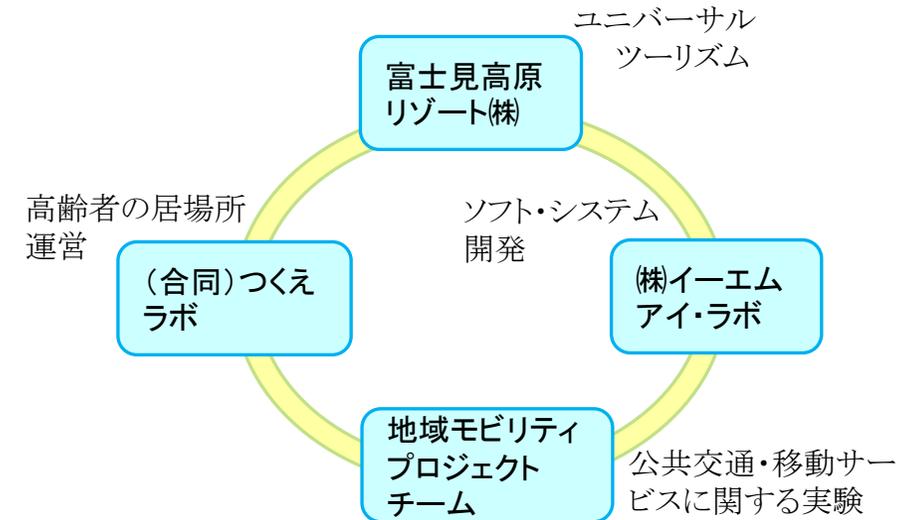
中山間地域では、公共交通機関等の移動手段が確保されておらず、標高差の大きい地理的条件も重なり、車や家族による送迎がないと、高齢者等の交通弱者が買い物や通院ができない。



目指す社会変革

- ・安心、楽しみ、生きがいになる居場所がある。
- ・地域の空き車両とICT技術を組み合わせ、誰もが居場所や温泉、友達の家などに気軽に行くことができる。

コンソーシアム



<コレクティブインパクト>

ユニバーサルツーリズムの実績のある観光事業者、ICT技術を活用したモビリティ再構築に関する活動を行う事業者と地域の拠点となる居場所を運営する団体が、中山間地域における移動手段と居場所の確保に取り組む。

目指す社会変革・社会実験・コレクティブインパクトについて

「誰とでも楽しめる」ユニバーサルフィールド
(拠点内移動)

パーソナルモビリティを活用した
居場所内での移動サービス構築

居場所①
富士見
高原リゾート

ふもと
富士見高原リゾート
FUJIMI HIGASHI HIGASHI RESORT



マース
ふじみMaas

居場所×移動手段×ICT技術で
「誰もが行き活き！」

地域モビリティ
プロジェクトチーム
+
イーエムアイ・ラボ
(ICT技術)

「イベントバスで出掛けよう！」
(拠点間移動)
富士見高原リゾートマイクロバス



「GPSで車両の位置情報見える化！」
「カメラで見守り機能を追加！」
センサーでの車両管理、データベース構築・分析、
アプリ開発

「いろんな場所に行ける！」
(拠点間移動)

町内のあらゆる空き車両を活用した
物流を含む居場所間の
移動サービス構築

居場所②
つくえラボ

「今日もあそこへいかにあ！」
(集落内移動)

パーソナルモビリティを活用した
居場所内での移動サービス構築

居場所③
観光地

KAGOME
野菜生活 Farm
Yatsugatake Shubari House
ハケ岳ルバースハウス

チョイスデリハケ岳
買い物代行サービスしらかば宅配 (商工会)

居場所④
集落A

居場所⑤
駅・役場・
学校・病院
など

居場所⑥
スーパー・
商店街など



GUEST HOUSE
FARAI
Yatsugatake
Yatsugatake

